

## オリバイン BPW 6570

### 1. 特 徴

一液タイプ環境対応型アクリル系粘着剤(エマルジョンタイプ)です。

### 2. 性 状

外観	乳黄白色エマルジョン
不揮発分	60.0 ± 1.0 (暫定)
粘度 (*)	4000 ± 500 (暫定)
pH	7.5 ± 0.5 (暫定)

(\*) B型粘度計 #4 / 12 min<sup>-1</sup> at 25°C

### 3. 性 能

		BPW 6570
対SUS粘着力 [N/25mm]	初期	25.38
	永久	25.58
対PE粘着力 [N/25mm]	初期	20.29
	永久	23.81
耐熱老化性 [N/25mm]	SUS	24.37
	PE	21.99
40°C保持力 [秒]		7530
軟化点 [°C]		108.8
ボールタック [No.]		13

(\*) 上記数値は実測値であり、保証値ではありません。

粘着剤 : BPW 6570  
基 材 : 上質紙<60>  
剥離紙 : 市販セパレーター  
塗工量 : 25g/m<sup>2</sup>  
乾 燥 : 105°C-75秒

## 4. 使用上の注意事項

- 保存方法 : 5～40℃の屋内にて保存。直射日光、凍結に注意。  
お取り扱い : ゴム手袋などの保護用具を用いて、試料が直接肌に触れないようにして下さい。

\* 本資料記載データは弊社試験に基くものでありますが、使用された場合の性能を保証するものではありません。ご使用に際しましては、ユーザー各位の使用条件で事前確認の上、ご採用いただきますようお願い申し上げます。

## 5. 一般試験方法

### 1. 粘着力

試料と被着体を30分以上測定雰囲気中に放置してから貼合わせ2kgロールで1往復圧着し、測定雰囲気下で所定時間放置する。測定は引っ張り試験機を用い試料を180度方向に折り返し、同方向へ300mm/minの速度で引き剥がし、その強度を表示する。

- 試料サイズ : 巾25mm×長さ100mm  
被着体 : ステンレス板、ポリエチレン板  
放置時間 : 測定雰囲気内で圧着直後および24時間後測定する。  
測定雰囲気 : 23℃-50%RH

### 2. 熱老化粘着力

試料と被着体を30分以上23℃-50%RH雰囲気下に放置してから貼合わせ2kgロールで1往復圧着し、同条件下で所定時間放置後80℃4時間加熱する。測定は引っ張り試験機を用い試料を180度方向に折り返し、同方向へ300mm/minの速度で引き剥がし、その強度を表示する。

- 試料サイズ : 巾15mm×長さ100mm  
被着体 : ステンレス板、ポリエチレン板  
放置時間 : 圧着20分⇒80℃4時間⇒常温1時間放置後測定する。  
測定雰囲気 : 23℃-50%RH

### 3. 軟化点

試料を23℃-50%RH内で被着体に貼り合わせ、2kgロールで1往復圧着する。貼着試料を23℃-50%RH内に24時間放置後38℃雰囲気中で500gの荷重を掛け、15分放置してから5分間で3℃ずつ昇温させていき試料が落下したときの温度を表示する。

- 試料サイズ : 巾25mm×長さ50mm (貼付部分 幅25mm×長さ25mm)  
被着体 : ステンレス板  
荷重 : 500g

### 4. 保持力

試料を23℃-50%RHで被着体に貼り合わせ、2kgロールで1往復圧着する。貼着後、測定雰囲気下に20分間放置し、1kgの荷重を掛け、1時間後のズレ長さ((mm)、1時間以内で落下の場合はその時間)を測定する。

- 試料サイズ : 巾25mm×長さ50mm (貼付部分 巾25mm×長さ25mm)  
被着体 : ステンレス板  
放置時間 : 20分間  
測定雰囲気 : 40℃  
荷重 : 1kg